

<p>■ 氏名(フリガナ) 鈴木 敏彦 (スズキ トシヒコ) 和泉短期大学 児童福祉学科 教授 入試広報部長</p>
<p>■ 担当科目 (児童福祉学科) 社会福祉、子どもの権利 (専攻科介護福祉専攻) 介護サービスの理解</p>
<p>■ 専門分野及び関連分野 社会福祉学(社会福祉史、福祉サービス利用者の権利擁護、福祉サービス利用者の居住環境整備 ほかに)</p>
<p>■ 最終学歴 ・淑徳大学大学院 社会福祉学研究科 社会福祉学専攻 修士課程 修了 ・英国・ブリストル大学大学院 社会政策学研究科 (School for Policy Studies, University of Bristol) 研究生修了 ・東洋大学大学院 福祉社会システム研究科 社会福祉学専攻 博士後期課程 在学中</p>
<p>■ 最終学位 修士(社会福祉学) 淑徳大学大学院</p>
<p>■ 職歴 介護福祉士養成・保育士養成専門学校 講師</p>
<p>■ 所属学会 日本社会福祉学会、日本キリスト教社会福祉学会、社会政策学会、社会事業史学会、日本地域福祉学会、日本社会福祉教育学会、大学教育学会、東洋大学社会福祉学会、淑徳大学社会福祉学会 ほかに</p>
<p>■ 学生指導 2016年度 グループ担当なし</p>
<p>■ 研究テーマ (長期)戦前における経済保護事業に関する研究 (長期)福祉サービス利用者の権利擁護システムに関する研究 (短期)戦前期・経済保護事業形成における不良住宅地区改良に関する研究 (短期)福祉サービス利用者の“権利擁護”に関する近年の言説についての研究 障害者の権利擁護・虐待防止とソーシャルワークに関する研究 障害者差別の解消に関する研究</p>
<p>■ 社会的活動 《委員等》</p> <ol style="list-style-type: none"> 2000～2010年度 神奈川県県央東地区オンブズパーソンネットワーク オンブズパーソン 2002～2006年度 相模原市社会福祉協議会 地域福祉権利擁護事業審査会 委員 2004～2005年度 大和市人権懇話会 委員 2004～2006年度 神奈川県社会福祉協議会 権利擁護相談センター 相談処理委員会 委員 2004年度～現在に至る 相模原市社会福祉事業団 第三者委員 2005～2010年度 日本社会福祉教育学校連盟 加盟審査・コンサルテーション委員会 委員 2006～2008年度 大和市障害福祉計画策定委員会 委員長 2007～2008年度 相模原市社会福祉協議会 地域福祉権利擁護事業審査会 委員長 2007～2012年度 神奈川県社会福祉協議会 権利擁護相談センター 相談事業推進委員会 委員長代理 2007～2015年度 相模原市社会福祉協議会 第三者委員

11. 2008年度～現在に至る 社会福祉法人試行会 理事兼評議員
12. 2009年度 社団法人日本社会福祉士会 ケアマネジメント委員会 委員
13. 2009年度～現在に至る 相模原市社会福祉協議会 権利擁護事業審査会 委員長
14. 2009～2014年度 相模原市社会福祉協議会 監事
15. 2009年度 大和市 障がい者福祉計画・障がい福祉計画策定委員会 委員長
16. 2010～2012年度 社団法人日本社会福祉士会 権利擁護事業委員会 委員 (厚生労働省 障害者虐待防止・権利擁護指導者養成研修 講師)
17. 2010～2015年度 相模原市総合計画審議会 委員
18. 2010～2014年度 大和市障がい者福祉計画審議会 会長
19. 2010～2015年度 大和市社会福祉審議会 委員
20. 2010年度～現在に至る かながわ保育研究会 第三者委員
21. 2010年度～現在に至る 川崎市福祉サービス第三者評価事業推進委員会 委員 (2016年より委員長)
22. 2011年度～現在に至る 神奈川県自立支援協議会権利擁護部会 副部会長
23. 2011年度～現在に至る 横浜市社会福祉協議会研修委員会 副委員長
24. 2011～2012年度 川崎市障害者虐待防止推進委員会 副委員長
25. 2011～2012年度 厚生労働省「都道府県・市町村における障害者虐待防止・対応マニュアル」に係る意見交換会 委員
26. 2012～2014年度 相模原市高齢者・障害者虐待等対応専門家チーム 委員
27. 2012年度～現在に至る 川崎市障害福祉施設事業協会 権利擁護推進委員会 アドバイザー
28. 2012年度～2014年度 世田谷区障害者虐待防止連絡会 委員
29. 2012年度～現在に至る 公益財団法人日本人事試験研究センター 作問委員 (社会福祉学)
30. 2012年度～現在に至る 横浜市障害者施策推進協議会 障害者施策検討部会 委員
31. 2013年度～現在に至る 世田谷区自立支援協議会 会長
32. 2014年10月～現在に至る 世田谷区自立支援協議会虐待防止・権利擁護部会 運営委員
32. 2014年1月～現在に至る 相模原市障害者施策推進協議会 会長
33. 2015年度 横浜市障害者施策推進協議会 障害者差別解消推進検討部会 委員
33. 2015年度～現在に至る 世田谷区障害者施策推進協議会 委員
34. 2015年度～現在に至る 神奈川県自立支援協議会 会長
35. 2015年度～現在に至る 神奈川県自立支援協議会 県央圏域自立支援協議会 会長

《講師等》

以下のテーマに関する講演等多数。

- ・福祉サービス利用者の権利擁護
- ・障害者虐待防止
- ・福祉人材育成 ほかに

(2015年度実績)

神奈川県、神奈川県川崎市、神奈川県相模原市、神奈川県横浜市、宮城県石巻市、北海道社会福祉協議会、神奈川県社会福祉協議会、長崎県社会福祉協議会、横浜市社会福祉協議会、札幌市社会福祉協議会、全国社会福祉協議会中央福祉学院、日本知的障害者福祉協会社会福祉士養成所、日本福祉学院社会福祉士通信科、特定非営利活動法人川崎市障害福祉施設事業協会、神奈川県知的障害関連施設協議会、世田谷区自立支援協議会、横浜市西区地域自立支援協議会、川崎市社会福祉事業団、その他社会福祉法人における講演多数

■ 研究業績(著書・論文等)

《著書》

1. 【著書】『住宅白書2000：21世紀の扉をひらく』(共著・分担執筆)、ドメス出版、2000年4月
2. 【著書】『障害者の居住環境』(共著・分担執筆)、一橋出版、2000/10
3. 【著書】『権利擁護(福祉キーワードシリーズ)』(共著・分担執筆)、中央法規出版、2002/11
4. 【著書】『保育士養成課程 福祉施設実習ハンドブック』(共著・分担執筆)、みらい、2003/04
5. 【著書】『いちばんはじめの社会福祉』(共著・分担執筆)、樹村房、2004/ 3(2006/3第2版)

6. 【著書】『新 社会福祉援助の共通基盤』(共著・分担執筆)、中央法規出版、2004/9(2009/3第2版)
7. 【著書】『幼稚園・保育所・福祉施設 実習ガイドブック』(共著・分担執筆)、みらい、2004/10
8. 【著書】『子どもの人権と保育・教育』(共著・分担執筆)、保育出版社、2005/03
9. 【著書】『高齢者福祉論(新版)』(共著・分担執筆)、光生館、2007/03
10. 【著書】『臨床に必要な居住福祉論』(共著・分担執筆)、弘文堂、2008/02
11. 【著書】『社会福祉士養成教育方法論』(共著・分担執筆)、弘文堂、2008/12
12. 【著書】『高齢者の住環境』(共著・分担執筆)、ぎょうせい、2009/03
13. 【著書】『相談援助実習・相談援助実習指導』(共著・分担執筆)、弘文堂、2009/04
14. 【著書】『社会理論と社会システム』(共著・分担執筆)、久美出版、2009/05
15. 【著書】『社会福祉発達史キーワード』(共著・分担執筆)、有斐閣、2009/05
16. 【著書】『相談援助の理論と方法Ⅱ』(共著・分担執筆)、久美出版、2011/03
17. 【著書】『演習 保育と相談援助』(共著・分担執筆)、みらい、2011/04
18. 【著書】『新版 いちばんはじめの社会福祉』(編著・分担執筆)、樹村房、2012/3
19. 【著書】『保育所・施設・幼稚園 実習ステップブック』(共著・分担執筆) みらい、2015/3

《論文》

1. 【論文】「住宅対策と社会福祉に関する一研究：イギリス住宅政策史からの考察」(単著)、淑徳大学大学院・修士学位請求論文、1994/03
2. 【論文】「高齢者居住対策に関する一研究：わが国における戦後の動向の整理」(単著)、『淑徳社会福祉研究』(第3号)、淑徳大学社会福祉学会、1995/03
3. 【論文】「介護福祉士養成課程における生活環境・居住環境教育」(単著)、『淑徳社会福祉研究』(第4号)、淑徳大学社会福祉学会、1996/03
4. 【論文】「養護老人ホームの独自性に関する一考察」(共著)、『帝京平成短期大学紀要』(第6号)、帝京平成短期大学、1997/03
5. 【論文】「ホームレスに関する一研究：日英における比較」(単著)、『淑徳社会福祉研究』(第5号)、淑徳大学社会福祉学会、1997/03
6. 【論文】“Support for the Homelessness in the Community in the UK: Practice in Bristol.” (英文)、単著、ブリストル大学大学院・研究生修了論文、1997/06
7. 【論文】「介護保険におけるケアマネジメントと居住環境整備」(単著)、『淑徳社会福祉研究』(第6号)、淑徳大学社会福祉学会、1998/03
8. 【論文】「高齢者の在宅生活継続における居住環境改善の意義と課題」(共著)、『総合福祉研究室年報』(第4号)、淑徳大学社会福祉研究所総合福祉研究室、1999/03
9. 【論文】「社会福祉と居住(住宅)に関する史的研究：雑誌『慈善』等にみる戦前期の居住(住宅)問題」(単著)、『研究紀要』(第21号)和泉短期大学、2000/03
10. 【論文】「高齢者の居住環境整備と福祉サービス」(単著)、『住宅会議』(第56号)、日本住宅会議、2002/10
11. 【論文】「福祉専門職養成教育における専門職倫理の教育に関する一研究：日本社会福祉士会・日本ソーシャルワーカー協会『倫理綱領』の理解と活用」(単著)、『研究紀要』(第23号)、和泉短期大学、2003/03
12. 【論文】「保育・福祉実習におけるプライバシー問題に関する研究：保育所・幼稚園・福祉施設の比較を通じて」(共著)、『研究紀要』(第23号)、和泉短期大学、2003/03
13. 【論文】「福祉サービスにおける権利擁護システムの状況と福祉オンブズパーソン実践の課題：神奈川県東地区オンブズパーソンネットワークの活動から」(単著)、『研究紀要』(第24号)、和泉短期大学、2004/03
14. 【論文】「日本の『住まい』と関連施策の変遷：社会福祉施策と『住まい』」(単著)、『居住支援ガイドブック』三輪書店、2005/06
15. 【論文】「福祉サービスにおける苦情解決制度に関する研究」(共著)、『研究紀要』(第28号)、和泉短期大学、2008/03
16. 【論文】「保育士養成校における社会福祉援助技術科目の現状と課題」(共著)、『研究紀要』(第29号)、和泉短期大学、2009/03
17. 【論文】「日本における高齢者の権利擁護に関する現状と課題」(単著)、『第二回学術大会報告集』、韓国・ソウルサイバー大学、2009/11

18. 【論文】「住宅政策と社会事業の交錯」(単著)、『社会事業史研究』、社会事業史学会、2009/03
19. 【論文】「保育士の業務実践におけるソーシャルワーク機能に関する基礎研究」(共著)、『和泉短期大学紀要』(第30号)、2010/03
20. 【論文】「施設保育士養成教育の在り方に関する基礎研究」(共著)、『和泉短期大学紀要』(第31号)、2011/03
21. 【論文】「横浜市寿地区における生活保護行政回顧(1973年～1978年)」(共著)、『和泉短期大学紀要』(第32号)、2012/03
22. 【論文】「障害者虐待の防止：養護者への支援のあり方・施設のあり方」(単著)、『実践成年後見』(第43号)、民事法研究会、2012/10
23. 【論文】「貧困ビジネスを排除する活動をとおしてみた簡易宿泊所街：大阪市、二つの名前を持つ『釜ヶ崎』『あいりん地区』の現状と課題」(共著)、『和泉短期大学紀要』(第33号)、2013/03
24. 【論文】「障害者福祉施設従事者等による障害者虐待防止に関する研究：知的障害者支援領域を中心に」(共著)、『和泉短期大学紀要』(第34号)、2014/03
25. 【論文】「PEPⅢに基づく自閉症スペクトラム幼児への支援：虐待予防についての一考察」(共著)、『和泉短期大学紀要』(第34号)、2014/03
26. 【論文】「わが国における障害者虐待の現状と課題(障害者権利条約に学ぶ)」(単著)、『さぽーと 知的障害福祉研究』(第694号)、日本知的障害者福祉協会、2014/11
27. 【論文】「障害者福祉施設従事者等による障害者虐待防止に関する研究(2)」(共著)、『和泉短期大学紀要』(第35号)、2015/03
28. 【論文】「現代社会の貧困問題と生活困窮者自立支援法の課題：住宅支援給付の事例調査から」(共著)、『和泉短期大学紀要』(第35号)、2015/03
29. 【論文】「障害者福祉施設従事者等による障害者虐待防止に関する研究(3)」(共著)、『和泉短期大学紀要』(第36号)、2016/03

《その他》

1. 【その他】(解説)「介護保険と住宅改修の課題」(単著)、『建築とまちづくり』(第268号)、新建築家技術者集団、1999/07
2. 【その他】(研究報告書)『高齢者の住宅改善に関する文献調査報告書』(共著・分担執筆)、財団法人長寿社会開発センター、2000/03
3. 【その他】(解説)「Educational Policy and Accreditation Standards(EPAS、『ソーシャルワーク教育の指針および教育評価基準』)」(単著)、『月刊福祉』(第85巻第10号)、全国社会福祉協議会、2002/05
4. 【その他】(研究報告書)『虐待に立ち向かうための元気が出るワークショップ：支援者向けマニュアル』(共著・分担執筆)、プロテクション・アンド・アドボカシー(P&A)研究会カナガワ、2003/04
5. 【その他】(解説)「International Federation of Social Workers (IFSW; 国際ソーシャルワーカー連盟)」(単著)、『月刊福祉』(第86巻第7号)全国社会福祉協議会、2003/04
6. 【その他】(研究報告書)『かながわにおける福祉オンブズパーソン活動と社会福祉施設』(共著・分担執筆)、社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会、2004/03
7. 【その他】(インタビュー報告)「CCF(Christian Children's Fund)に関する基礎研究1：愛隣園・渡真利源吉先生インタビュー」(共著・分担執筆)、『研究紀要』(第25号)、和泉短期大学、2005/3
8. 【その他】(資料紹介)「CCF(Christian Children's Fund)に関する基礎研究2：和泉短期大学所蔵CCF関係資料目録」(共著・分担執筆)、『研究紀要』(第25号)、和泉短期大学、2005/3
9. 【その他】(年鑑)『世界の社会福祉年鑑2006』(共著・分担執筆)、旬報社、2006/12
10. 【その他】(年鑑)『世界の社会福祉年鑑2007』(共著・分担執筆)、旬報社、2007/11
11. 【その他】(年鑑)『世界の社会福祉年鑑2008』(共著・分担執筆)、旬報社、2008/11
12. 【その他】(研究報告書)『社会福祉系大学生を対象とした初年次教育プログラム開発に関する予備的研究』(共著・分担執筆)、大妻女子大学川廷研究室、2009/3
13. 【その他】(年鑑)『世界の社会福祉年鑑2009』(共著・分担執筆)、旬報社、2009/12
14. 【その他】(研究報告書)『障害者の権利擁護及び虐待防止に向けた相談支援のあり方に関する調査研究事業報告書』(共著・分担執筆)、社団法人日本社会福祉士会、2010/3 ※平成21年度厚生労働省・障害保健福祉推進事業による調査研究

15. 【その他】(調査報告書)『地域主体の権利擁護ネットワーク形成に向けて：権利擁護相談事例集』(監修)、神奈川県社会福祉協議会、2010/5
16. 【その他】(年鑑)『世界の社会福祉年鑑 2010』(共著・分担執筆)、旬報社、2010/11
17. 【その他】(国家試験問題解説集)『社会福祉士国家試験過去問解説集 2011』(共著・分担執筆)、中央法規出版、2010/05
18. 【その他】(国家試験模擬問題集)『社会福祉士国家試験模擬問題集 2011』(共著・分担執筆)、中央法規出版、2010/07
19. 【その他】(年鑑)『世界の社会福祉年鑑 2011』(共著・分担執筆)、旬報社、2011/11
20. 【その他】(調査報告)「本学卒業生の動向に関する基礎調査」(共著)、『和泉短期大学紀要』、2011/03
21. 【その他】(年鑑)『世界の社会福祉年鑑 2012』(共著・分担執筆)、旬報社、2012/11
22. 【その他】(研究報告書)『より良い支援を目指して：日常的支援の改善事例と虐待の防止』(共著・分担執筆)、特定非営利活動法人川崎市障害福祉施設事業協会権利擁護推進委員会、2013/09
23. 【その他】(年鑑)『世界の社会福祉年鑑 2014』(共著・分担執筆)、旬報社、2014/11
24. 【その他】(報告書)『事例から学ぶ「権利擁護相談」』(監修・分担執筆)、神奈川県社会福祉協議会かながわ権利擁護相談センター
25. 【その他】(報告書)『地域で安心して生活していくために：日常生活自立支援事業・成年後見制度の視点から』(アドバイザー・分担執筆)、群馬県社会福祉協議会
26. 【その他】(年鑑)『世界の社会福祉年鑑 2015』(共著・分担執筆)、旬報社、2015/11
27. 【その他】(雑誌寄稿)「仲村優一先生と社会事業史」(単著)、『社会事業史研究』(第49号)、社会事業史学会、2016/3

※著書等業績合計：75 (著書 19、論文 29、その他 27)

■ 研究業績 (招待講演)

1. 2009/11/7 「日本における高齢者の権利擁護に関する現状と課題」(韓国・ソウルサイバー大学学術大会「高齢者の権利擁護」基調講演)

■ 研究業績 (学会発表)

1. 1994/6 「わが国における戦後の高齢者住宅の変遷」(単独)、淑徳大学社会福祉学会第4回大会(於 淑徳大学)
2. 1994/10 「イギリスにおける住宅対策の成立に関する一研究：両大戦間の動向を中心として」(単独)、日本社会福祉学会第42回大会(於 同志社大学)
3. 1995/6 「介護福祉士養成教育における『生活環境』視点の必要性：居住環境からのアプローチ」(単独)、淑徳大学社会福祉学会第5回大会(於 淑徳大学)
4. 1995/11 「生活保護法における住宅扶助創設過程に関する一研究：居住(住宅)と社会福祉の相関」(単独)、日本社会福祉学会第43回大会(於 淑徳大学)
5. 1995/11 「養護老人ホームの独自性に関する一考察」(共同)、日本社会福祉学会第43回大会(於 淑徳大学)
6. 1997/6 「英国におけるホームレス問題：現状と対応」(単独)、淑徳大学社会福祉学会第6回大会(於 淑徳大学)
7. 1997/10 「英国における地域でのホームレス援助に関する一研究：ブリストル市の実践を例に」(単独)、日本社会福祉学会第45回大会(於 龍谷大学)
8. 1998/6 「介護保険法と居住環境整備」(単独)、日本地域福祉学会第12回大会(於 広島女子大学)
9. 1998/10 「英国におけるコミュニティ・ケアと住宅政策の動向」(単独)、日本社会福祉学会第46回大会(於 北星学園大学)
10. 1998/10 「高齢者・障害者の在宅生活継続における居住環境要因：住宅改造助成事業の評価(その1)」(共同)、日本社会福祉学会第46回大会(於 北星学園大学)
11. 1998/10 「高齢者・障害者の在宅生活継続における居住環境要因：住宅改造助成事業の評価(その2)」(共同)、日本社会福祉学会第46回大会(於 北星学園大学)
12. 1999/6 「在宅ケアにおける住宅改善のあり方に関する研究(その1)：住宅改造費助成事業の効果とその課題」(共同)、日本地域福祉学会第13回大会(於 立教大学)
13. 1999/6 「在宅ケアにおける住宅改善のあり方に関する研究(その2)：住宅改造費助成制度の自治体間比較、介護保険における住宅改造の課題」(共同)、日本地域福祉学会第13回大会(於 立教大学)
14. 1999/10 「社会福祉と居住(住宅)に関する史的研究：雑誌『慈善』等にもみる戦前期の居住(住宅)問題」(単独)、

- 日本社会福祉学会第47回大会(於 川崎医療福祉大学)
15. 2000/11 「社会福祉と居住(住宅)に関する史的研究(第2報): 地方社会事業雑誌等にみる戦前期の居住(住宅)問題」(単独)、日本社会福祉学会第48回大会(於 日本女子大学)
16. 2001/6 「福祉サービス利用者の権利擁護に関する一研究: 『第三者』のあり方をめぐって」(単独)、淑徳大学社会福祉学会第11回大会(於 淑徳大学)
17. 2001/10 「救済事業調査会・社会事業調査会と居住(住宅)問題」(単独)、日本社会福祉学会第49回大会(於 沖縄大学)
18. 2002/10 「『不良住宅地区改良法』指定地区と社会事業実践: 東京府・西巣鴨町『二百軒長屋』と長谷川良信の活動」(単独)、日本社会福祉学会第50回大会(於 日本社会事業大学)
19. 2003/5 「保育・福祉実習における児童等のプライバシー保護に関する研究」(共同)、日本保育学会第56回大会(於 神戸親和大学)
20. 2007/11 「福祉系大学における初年次教育の現状と課題」(単独)、日本社会福祉教育学校連盟2007年度全国社会福祉教育セミナー(於 北星学園大学)
21. 2008/6 「福祉サービスにおける苦情解決制度に関する研究」(共同)、日本地域福祉学会第22回大会(於 同志社大学)
22. 2008/11 「四年制福祉系大学新生の生活体験及び学習活動と学生生活に関する研究」(共同)、日本社会福祉教育学会第4回大会(於 東海大学)
23. 2008/11 「社会福祉系大学ヒアリング調査による教員の学生認知に関する研究」(共同)、日本社会福祉教育学会第4回大会(於 東海大学)
24. 2008/11 「社会福祉系大学における初年次教育の現状と課題」(共同)、日本社会福祉教育学会第4回大会(於 東海大学)
25. 2009/6 「保育士養成校におけるソーシャルワーク教育の現状と課題」(共同)、日本地域福祉学会第23回大会(於 中部学院大学)
26. 2010/6 「保育士養成課程におけるソーシャルワーク教育のあり方: 保育所保育士への調査を通して」(共同)、日本地域福祉学会第25回大会(於 敬和学園大学)
27. 2011/6 「賀川豊彦と住宅問題: 帝国経済会議での議論を中心に」(単独)、日本キリスト教社会福祉学会、第52回大会(於 長崎ウェスレアン大学)
28. 2015/6 「不良住宅地区改良法指定地区に関する研究: 横浜市庚台(南太田町) 共同住宅の事例から」(単独)、社会事業史学会第43回(於 愛知県立大学)